



部活の帰りに出会った時の「うれしいやら、怖いやら、何か複雑な気持ち」とは？

「僕の出番だ。よし」「キザな男と思われるぞ…」僕の心はどういう状態？

## 1年生の授業を紹介します

教材名：『部活の帰り』（読み物資料）  
—心がときめくとき(友情, 信頼)—

…教科書の本文を簡単に紹介…



小学校の時、僕の家近くに引っ越してきたK子。その時から僕はK子にひきつけられてきた。やがて僕たちは、中学生になった。

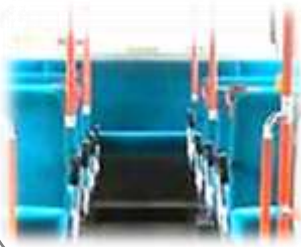
夏休みに入ったばかりのある日。部活動の帰り道、バス停でバスを待つK子に気づいた。僕は10メートルほど離れた横断歩道の前に立って、高ぶる鼓動と戦っていた。

(チャンスだ…話しかける。…だめだ無視されるかも。…当って砕けろだ。)

僕がおろおろ、ワクワクしている時だった。K子の前に、一台の車がスーッと止まった。知り合いではなさそうだ。後ろのドアが開き、おばあさんが降りてきた。運転席から降りてきた若い人が、バス停の向かいの病院を指さし、何か言うようにすぐに車に乗って去っていった。横断歩道を渡っていくように…と言ったらしい。おばあさんは、つえをついて歩き出した。よく見ると、つえは白い。

大丈夫かな…、一人じゃ無理だ。信号は押しボタン式。わかるかなあ…僕の出番だ。……K子にキザな男と思われるぞ。彼女に笑われる…。もうすぐバスが来る。バスに乗り遅れるぞ。二度とないチャンスだぞ。

気づくと、なんと、彼女がおばあさんに話しかけているではないか。彼女は、横断歩道のボタンを押すために駆けてきた。僕はとっさにボタンを押した。「押したよ。」「ありがとう…。」彼女はおばあさんの元に戻ると、手を引き、歩道の向こう側の病院まで連れていった。歩道の青が点滅し始めた。



僕は、やってきたバスに乗りこみ、急いで走ってくる彼女にも聞こえるような声で、「運転手さん、あの女の子ですが、乗りますから待ってください。」と言った。彼女は間に合った。バスの中で彼女は僕の方を見て、ニコッと笑った。その笑顔は、家に帰ってからも頭から離れない。

資料を読む前に、「この曲を知っていますか？」と、ある曲の一節が流されました。♪ ♪  
1983年に発表されたYMOの『君に、胸キュン』当時CMソングにもなり大ヒットしました。



これからの二人…。どのような行動が、気持ちを通じ合わせることにつながるのだろうか。



○お年寄りに対して親切にしているK子に…

○バスを止めてくれた「僕」に…

- ★お互いに、相手のことをよく知ること。
- ★コミュニケーションをとること。
- ★話をしていくこと。
- ★優しさをもつこと。優しい行動。
- ★親切な行動。
- ★努力すること。

### 学びの『キーワード』（大切だと思ったこと）

- ◎行動すること ◎ちよどいいささやかな行動
- ◎親切な行動 ◎勇気 ◎優しさ ◎感情
- ◎ふさわしい人、ふさわしい自分になる
- ◎自信がないなら努力する
- ◎相手のことを知る ◎コミュニケーション



好きという気持ちを、高め合う関係の中で、大切にしていこう 😊



2人の先生の問いかけに、うなづいたり、笑ったり、手をあげて発言したりと、反応が活発な1年生です。